



ガラス・サッシに関する豆知識

今月のテーマは、 ペアガラスだって結露する①

今の新築住宅ではごく普通につかわれているペアガラスですが、まだそれほど一般的ではなかった頃には、「ペアガラスは結露しない」というデマ（？）がまかり通っていました。

「ペアガラスなのに結露する。おかしい…。」とか「住宅メーカーさんは結露しないと言われたのに…。」という言葉をよく耳にしたものです。

今では、広く行き渡って来ましたので、そんなこともないと思いますが、これはペアガラスに対する認知度が低かったことが理由のひとつだと思います。

それまでの住宅の結露があまりにもひどかったうえ、かつてはまだペアガラスは高価でしたので、「（そんな高価な）ペアガラスなら、間違いない。」と信じていた人が、多かったのではないでしょうか。

当時はおそらく、買う人はもちろんのこと、売る側も「ペアガラスは結露しない」と信じ込んでいたところがあるでしょうし（この場合、ガラス屋ならそんなことは信じませんし、ゼッタイに申しませんよ）、買った人が、メーカー側の「結露しにくい」という説明を「結露しない」と（都合よく）解釈されたいとも考えられます。ペアガラスに限らず、何でもそうですが、今まで見たことのないモノ、使ったことのないモノに対しては、思い込みや迷信がつきもの、ということでしょうか。

窓に出来る結露はすべて『表面結露』といって、材料の持っている表面温度と、室内の温度や湿度の関係で出来るもので、ペアガラスだから結露しない…ということはありません。ましてや、住生活環境はお宅によってそれぞれ異なります。たとえば、家族の構成人数が多いほど、暖房器具としてエアコンではなく燃焼型のストーブを使うほど、結露の原因である水蒸気をより多く発生させることになります。それなのに、ペアガラスだから結露しないと言い切ってしまうのは、真実ではありません。

だから、奥様ご安心ください（笑）。お宅だけではないんです。よそのお宅のペアガラスだって程度の差こそあれ、結露することだってあるんです。もちろん、しないお宅もありますし、一軒の家で、する部屋、しない部屋があるお宅もあります。ただそれが、一枚ガラスと変わらないほどの結露であれば問題ではあります。それと…。

ペアガラスだって結露する② につづく



現在のペアガラスサッシも、「結露しにくい」のであって、決して「しない」わけではありません。

※ご注意 「ペアガラスはダメだ。」「入れても無駄だ。」と申しているわけではありません。むしろ、新築だけでなく、既存住宅におきましても、「窓の断熱化」のためにもっと普及させていかなければと思っております。ですので、あえて、こういうものであるということを知ったうえでお使い頂きたいとの思いで、少しオーバーに書いたかもしれません。どうぞご了承ください。